

日本語日本文学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
「昭和女子大学近代文庫」コーパス化プロジェクト	コースプロジェクトE	1	2022年9月	2024年3月	近代文庫所蔵の『与謝野晶子未発表書簡』のコーパス化を行っている。 現在もなお図書館内での未画像処理化書簡も含む貴重な書簡を、広く社会に発信すべく、その著作権からコーパスの設計、入力を学生が主体となっており、最終的には画像とのリンクを目指している。 入力に並行し、与謝野晶子の人物像、昭和女子大学での研究の背景についての探求も行っている。 *23年2月～3月に図書館入口スペースで展示予定。	宮崎由美	<a href="https://library.swu.ac.jp/info/2023/11403">https://library.swu.ac.jp/info/2023/11403</a> <a href="https://a-rakumo.appspot.com/board#/posts/4514181848301568">https://a-rakumo.appspot.com/board#/posts/4514181848301568</a> <a href="https://library.swu.ac.jp/info/2023/11289">https://library.swu.ac.jp/info/2023/11289</a>	1
古典文学プロジェクト	—	1	2023年6月	2025年3月	古典作品から題材を選び、絵本や紙芝居、漫画、動画、音楽会、翻刻等にして、園児や小学生、中学生・高校生、大学生、社会人、外国人など、それぞれに相応しいかたちで紹介できる作品作りを試みる。『竹取物語』は絵本や紙芝居、映画などになっており、現在でも子どもから大人まで多くの人々に親しまれている。古典離れが進む現在、有名な作品から親しまれてこなかった作品まで、短くわかりやすいかたちに工夫して、広く紹介できるような教材開発を試みる。	—		2
日本語教育プロジェクト	コースプロジェクトE	1	2023年7月	2024年3月	日本社会において外国人との共生を支える日本語教育について多角的に考える。外国人を雇用している企業関係者、日本語教育関係者、日本語学習者等にインタビューを行い内容を分析し、自身の経験と知識を整理する。得た知見から教材開発にチャレンジする。	近藤彩		3
歴史文化学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
椎葉巡見	—	—	2023年8月	—	宮崎県椎葉村での民俗調査、調査情報の整理、報告書刊行、ブログなどでの情報発信。	大谷津早苗		4
江戸幕府日記刊行会	—	—	2023年4月	2024年3月	江戸時代の基本的な情報が載っている「江戸幕府日記」をくずし字を解読して、ゆまに書房から史料集として刊行する。作業は解読者のレベルに合わせて①初級者編、②中級者編、③上級者編がある。	野口朋隆		5
井関隆子日記刊行会	—	—	2023年4月	2024年3月	幕末期に江戸で生きた女性・井関隆子が残した「日記」を現代語訳していくプロジェクト。本日記の原本は昭和女子大学付属図書館に所蔵されており、大奥、女性の考え、年中行事、江戸であったおもしろい事、子どもの事など多方面に渡る記事が書かれている。	野口朋隆		6
東京・日本橋地域×昭和女子大学SDGs TERAKOYA（寺子屋）プロジェクト	—	—	2023年4月	2024年3月	日本橋地域の小学校及び中学校の生徒とともに、環境や女性の活躍をテーマとし、日本橋地域内で江戸時代より見られた循環型社会、教育のあり方、女性の活躍、職人の技などを調査し、地域が抱える課題を発見し、未来に向けて持続可能な解決策を考案していく活動。	三原昌巳 太田鈴子		7
留学生交流会	—	—	2023年4月	2024年3月	日本史や地理の教科書を音読しながら、日本人と留学生との交流を図る活動。日本語の読み書きは堪能であるが歴史・地理の知識が十分でない留学生（とくに1年生と2年生）に対し、日本人のピアサポートTA数名が1対1ないしはグループで、高校の日本史・地理の教科書を音読しながら知識の習得をアドバイスする。	三原昌巳		8
中屋敷遺跡発掘調査	考古学実習C	1	2023年8月	2023年9月	神奈川県大井町中屋敷遺跡の発掘調査は、1999年から実施している調査の継続事業。考古学系授業での学びをもとに、学生リーダーによって運営・実施されている。成果は学術面でも注目されているほか、地域との交流、地域史の解明に関わる社会貢献の側面も持つ取り組み。	小泉玲子		9
戦後史資料を後世に伝えるプロジェクト	—	—	2023年4月	2024年3月	被爆者運動の歴史に関する研究。研究展示や研究発表の場などがあります。 今年は戦時を生きた学生の日記翻刻にも取り組みます。	松田忍		10

英語コミュニケーション学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
ELCmate	—	—	2022年4月	2023年3月	ELCmateは、英コミの学生交流を促進するため、学生たち自身の発意から21年6月に発足した。これまで学年間懇談会、プレゼン講習会、インターン報告会、学寮研修準備会とイベントが4回実施された。もっとも成功したキャリアイベントには数十名の学生が集まり、コロナ下で途切れがちだった学生間のつながりの回復に大きく寄与した。	重松優 (学生部委員)		11
英語で地域貢献	英語で地域貢献	—	2022年4月	2023年2月	英語を通してNPOやボランティア活動の意義や役割、リスクマネジメントを実践的に学ぶ。手紙の翻訳(日英、英日両方)やまちづくりのサポート、日本に滞在中の外国人の活動補助を行いながら、仕事で生かせる英語力養成を企図する。	重松優 (22年度担当予定)		12
国際学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
留学体験動画制作	—	—	通年	—	公開される学科PR動画として、留学中の学生自身によって留学先での学びと生活の様子を動画にまとめている。現在のところ、編集は業者に委託している。韓国編とスペイン編は公開済み。	柏木厚子 矢島宏紀		13
学内外コンペ参加	—	—	通年	—	英語、中国語、韓国語、ベトナム語などの学内外コンペに参加するための支援プロジェクト	英語：柏木・オキーフ 中国語：フスレ ベトナム語：大泉 韓国語：徐		14
留学準備のためのTAプロジェクト	—	—	通年	—	留学前の学生の学習支援のため英語および韓国語の母語話者と学生支援のためTAを採用している。	英語：柏木 韓国語：李・徐		15
ベトナム日越大学留学生との交流会	—	—	2022年12月	—	ベトナム日越大学から12月12日～23日に訪日する留学生と国際学科ベトナム語選択の学生(1年生全員と希望する上級生)との交流会	川畑由美 米倉雪子 大泉さやか		16
シンポジウム 「スペイン語教育における高大接続の現状と未来」	—	—	2018年4月	2024年3月	グローバル社会を生き抜く現在の学生・生徒たちが、日本国内の多文化共生社会の構築という課題に応えられるよう、高等学校と大学におけるスペイン語教育現場の実態を把握して、カリキュラム・デザイン上の課題を明らかにし、英語教育から得られたこれまでの第二言語習得アプローチを活かして、新たな言語を学習するハードルを下げ、意義ある学習を可能にすることで新たな言語の学習に向けた動機づけを行っている事例を検証する。	小倉麻由子		17
海外インターンシップ	海外インターンシップA	2	2023年3月	2023年6月	ベトナム留学中の学生が、現地の日系企業などでインターンシップ実習を40時間、行なう。	川畑由美 大泉さやか 米倉雪子		18
海外インターンシップ	海外インターンシップB	1	2023年3月	2023年6月	ベトナム留学中の学生が、現地の日系企業などでインターンシップ実習を20時間、行なう。	川畑由美 大泉さやか 米倉雪子		19
韓国大学生訪問団との交流会	—	—	2023年3月	—	2023年6月27日(火)に韓国大学生訪日団(日韓交流基金)が本学を訪問し、国際学科韓国語選択1、2、4年生(約75名)と交流する。韓国大学生訪日団は2016年、2019年にも訪問したが、今回はコロナ禍によって4年ぶりに再開。駐日韓国大使館より韓国全土から選抜された韓国の大学生38名、6月25日から7月1日までの6泊7日間、日本国外務省の招聘で行われる事業の一環として来日する。	徐 珉廷		20
第16回ウランバートル国際シンポジウム 「モンゴルにおけるシルクロード文化財」	—	—	2023年4月	2024年3月	本シンポジウム(2023年9月2-3日)は、日本とモンゴル、中国等の国からの研究者約10名を招き、近年の研究の歩みをふりかえり、歴史学、考古学、文化遺産学などの諸分野の最新の研究成果と課題を総括し、モンゴルにおけるシルクロード遺跡の文化遺産としての位置づけを試み、その保護と復元をめぐって、創造的な議論を展開することを目的とする。本プロジェクトの成果として、論集を刊行するほか、「モンゴルにおけるシルクロード文化財映像」をも作成する。	フスレ		21

ビジネスデザイン学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
撮り旅プロジェクト	—	—	2022年7月	2023年12月	旅を通じて地域の魅力動画を広報動画として仕上げる学習プロジェクト 旅する行程を取材撮影交渉と共に作成し、撮影、動画編集という一連の取材映像制作をプロから学ぶプロジェクト。 協力：「旅と学びの協議会」会員 株式会社AOI Pro.、株式会社シンカ、黒田工業株式会社 2022年度は埼玉県飯能市、2023年度は群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢にて実施	船善晶子	<a href="https://www.aoi-pro.com/jp/news/20221122/36424/">https://www.aoi-pro.com/jp/news/20221122/36424/</a>	22
南足柄プロジェクト	プロジェクトゼミナール	1	2022年4月	2024年3月	神奈川県内でも少子高齢化による人口減少が課題となっている南足柄市の魅力を地域住民と共に再認識し、関係人口を増やすためのイベントなどさまざまな活動を企画、運営、支援するプロジェクト	船善晶子	あめゼミ8期Instagram <a href="https://instagram.com/amezemi_8?igshid=NTc4MTlwNjQ2YQ==">https://instagram.com/amezemi_8?igshid=NTc4MTlwNjQ2YQ==</a> 学科ブログ 船善ゼミ <a href="https://business.swu.ac.jp/?s=%E9%A3%B4%E5%96%84%E3%82%BC%E3%83%9F">https://business.swu.ac.jp/?s=%E9%A3%B4%E5%96%84%E3%82%BC%E3%83%9F</a>	23
TA、シニアTA	—	—	通年	—	TAは、1年生の「基礎ゼミ」でグループワーク型授業「タクナル」の運営を担当している。シニアTAはTA経験者からなり、TAの指導役を果たしている。TA,シニアTAともにこの学年間のタテのつながりを活かして留学準備等でも後輩の指導役として活動している。	※2022年度 馬場康志・長屋真季子 飛田史和・三浦紗綾子 ※2023年度 馬場康志・長屋真季子 宮脇啓透・三浦紗綾子	<a href="https://business.swu.ac.jp/tag/%e5%9f%ba%e7%a4%8e%e3%82%bc%e3%83%9f">https://business.swu.ac.jp/tag/%e5%9f%ba%e7%a4%8e%e3%82%bc%e3%83%9f</a>	24
ウェブマスター	—	—	通年	—	ウェブマスターは、学科オリジナルサイトを企画・管理・運営行う、学科3年生を中心としたグループである。2021年度は、新カリキュラムに伴うアップデートなどに取り組んでいる。23年度は学科10周年との連携を計画している。	三浦紗綾子 馬場 康志	<a href="https://business.swu.ac.jp/">https://business.swu.ac.jp/</a>	25
Paletteプロジェクト	プロジェクトゼミナール	1	通年	—	・国際社会や日本が直面する社会課題を、大学生の問題意識と視点で取り上げ、英語で発信することを目的に、ウェブサイトの企画・設計・執筆・公開・運営を学生が行う。 ・このことにより英語による対外発信の要諦を学ぶとともに、国際理解を促進する。 ・20年度以降は、社会課題の中でもsustainabilityに着目している。	今井章子	<a href="https://www.palette-swu.org/">https://www.palette-swu.org/</a>	26
Uprizine and SWU-Imai Seminar Joint Project	プロジェクトゼミナール	1	通年	—	・今井ゼミでは19年度にTUJのインターンを受け入れたことをきっかけに、学生組織Uprizineとの合同プロジェクトを不定期で開催している。 ・21年度は3月にBody Positiveというテーマで、drawing body positive arts and holding an exhibitionを3月18日TUJ Parliamentary Hallにて開催した。 ・企画運営実行はすべて学生が担当。このため、実施できた場合は、参加学生についてゼミ成績評価で加点している。	今井章子		27
ボストン記者	—	—	2022年3月	—	ボストン留学について、学科ブログでレポートする活動である。2022年度から開始。2023年度は2名がブログ記事でのレポートを、1名が動画でのレポートを予定している。	三浦紗綾子	<a href="https://business.swu.ac.jp/blog">https://business.swu.ac.jp/blog</a>	28
Bgirls	—	—	2023年3月	—	2023年度昭和ボストン ウィングリーダーによるボストン留学に関するInstagram	三浦紗綾子	<a href="https://business.swu.ac.jp/blog">https://business.swu.ac.jp/blog</a>	29
ブルームバーグESG投資コンテスト2023	—	—	2023年5月	2023年11月	テーマは、『ESG課題に立ち向かうZ世代ファンド』。投資先企業を通じてリターンと社会的貢献を考えるESG投資においてファンド組成する。 参加者は、世界中の金融機関で利用されている「ブルームバーグターミナル」をコンテスト期間中無料で利用できるほか、資産運用会社や業界団体による金融業界や投資に関する特別講演、交流会等に参加する。ファイナリストによるプレゼンテーション形式の選考会を経て、上位2チームには、機関投資家の前で発表する。ゼミ活動の一環としてコンテストに参加する。	本合暁詩	<a href="https://www.bloomberg.co.jp/company/esg-investment-contest-japan/">https://www.bloomberg.co.jp/company/esg-investment-contest-japan/</a>	30

Palette：ESG英語発信プロジェクト	プロジェクトゼミナールⅠ～Ⅳ	1	2017年4月	—	世界で共通する社会課題（特にESG）について、日本企業や日本社会はどのような取り組みを行っているかを、英語で対外発信するウェブサイト構築、デザイン、企画、（取材）、執筆、発信、アクセス解析までを行う。	今井章子	<a href="https://www.palette-swu.org/article">https://www.palette-swu.org/article</a>	31
アントワース×薬袋ゼミ 「ブランド・レゾナンス創造」プロジェクト	プロジェクトゼミナールⅠ プロジェクトゼミナールⅡ	1	2023年4月	—	株式会社アントワースがプロデュースする大手企業のカテゴリブランド（化粧品など）におけるブランディング計画をめぐって、実務家と共に、ブランドコミュニケーション計画、流通・販売促進計画、サービス開発、ECや小売店頭でのプログラム戦略等の方向性を検討し、提案を行う。	薬袋貴久		32
「無印良品」 ヘルス&ビューティ・ブランドプロジェクト	プロジェクトゼミナールⅠ プロジェクトゼミナールⅡ	1	2023年4月	—	株式会社良品計画が展開する「無印良品」のヘルス&ビューティ・カテゴリにおけるリブランディング計画をめぐって、実務家と共に、ブランドコミュニケーション計画、環境対応政策、流通・販売促進計画、ECや小売店頭でのプログラム戦略等の方向性を検討し、提案を行う（「アントワース×薬袋ゼミ ブランド・レゾナンス創造プロジェクト」との連動プロジェクト）。	薬袋貴久		33
<b>会計ファイナンス学科</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
昭和女子大学×附属小学校×世田谷税務署（渋谷税務署） 「租税教室プロジェクト」	ゼミナールⅠ・Ⅱ	2	2020年4月	—	学生が講師となり小学生(6年生約120名)に「税について教える」プロジェクト。 ・ゼミの専門(税務会計)の学びを、「教える」ことにより一層深め、非認知能力を磨く。 ・令和2年度、STUDENTS OF THE YEARを受賞、各マスコミにて公表。 ・J-com(ケーブルTV)にて、令和5年2月13日に放送。令和5年度もプロジェクト継続中。	加納 輝尚	<a href="https://www.swukaifeif.jp/class/3807/">https://www.swukaifeif.jp/class/3807/</a> <a href="https://www.swukaifeif.jp/class/4421/">https://www.swukaifeif.jp/class/4421/</a>	34
ビジネス書動画作成プロジェクト	ゼミナールⅠ・Ⅱ ゼミナールⅢ・Ⅳ	2	2020年4月	—	・ゼミで用いたビジネス書を5分から10分程度の動画でわかりやすく解説し、それをYouTubeにアップ ・忙しいビジネスパーソンでも気軽に、短時間で1冊の本の内容をわかるようにしている。 ・この活動を通じて、学生は知識のインプットだけでなく知識のアウトプットについても学んでいる。	高木俊雄	<a href="https://www.swukaifeif.jp/class/3667/">https://www.swukaifeif.jp/class/3667/</a>	35
神奈川県真鶴町観光協会青年部の依頼で、街の活性化事業プロジェクト	ゼミナールⅡ・Ⅳ	1	2021年10月	—	神奈川県真鶴町観光協会青年部の依頼で、街の活性化事業について提案していくことが決定した。担当者が大学に赴き、街の説明を受けたのち、具体的には特産がミカンと魚(干物)であることから、これらをどのようにクローズアップさせるかについて検討した。3年生4年生が協働してInstagramの活用などでゼミ生が発信していくこと、またリーフレット作成も進めていくこととした。一部予算組みしていただき、本格的に進めていく。なお、青年部のご厚意により、「昭和女子大学 井出ゼミ 真鶴office」を来期から開設予定です。	井出健二郎		36
世田谷教育総合センター STEAM教育教育講座 「ディズニーのプリンセスと王子様 について 考えてみる」プロジェクト	ゼミナールⅡ・Ⅲ	—	2022年10月	—	世田谷区からの依頼で、世田谷区教区総合センターで実施しているSTEAM教育講座ワークショップで、小中学生を対象に「ディズニープリンセスと王子様の変遷」と時代の変遷について考えるワークショップを実施する。	小森亜紀子		37
松原食品株式会社とのコラボ企画 食品の流通・販売を体験する	ゼミナールⅢ/Ⅳ	—	2022年4月	—	博多市に本社がある松原食品さんとコラボして、商品の流通・販売促進を実体験しています。また、同社製品がBSフジで紹介されることにつき、ゼミ生も参加して盛り上げている企画です。なお、顧問として岸山睦先生にもご参加いただいています。	井出健二郎		38
「SDGsいろはのい」の成果発表会 ウインパートナーズ株式会社	ゼミナールⅠ	—	2022年4月	—	前期にSDGsをゼミ学習のテーマとして掲げ、各グループに分かれて、さまざまな観点から報告してきました。その成果をウインパートナーズ株式会社のご厚意により、成果発表する機会を得ました。今回は、「SDGsいろはのい」として当該会社社員全員に動画配信する予定です。	井出健二郎		39

「なまらいっしょ北海道2023」 興部町商工会サポートプロジェクト（仮称）	—	—	2023年5月	—	昨年度に引き続き北海道商工会連合会が三軒茶屋で11月頃（詳細は未定）に開催する「なまらいっしょ北海道フェア2023」に出展する興部町商工会の活動をサポートすることを通して、ビジネスにおけるモノの流れ、カネの流れを体験的に理解する。フェア終了後には、活動を踏まえて次年度に向けた提案を興部町商工会に対して行う。	関 憲治	<a href="https://www.swukaikief.jp/class/4243/">https://www.swukaikief.jp/class/4243/</a>	40
東京発！物産・逸品見本市 （西武信用金庫主催）	—	—	2016年4月	—	山田ゼミ3年生が東京にある有名店に食レポを中心とした情報収集を行い、それをWEBやパンフレットに掲載。5月に新宿駅西口イベント広場で開催される物産展の支援を行う。	山田隆	<a href="https://www.tokyo-bussan-ippin.com/">https://www.tokyo-bussan-ippin.com/</a>	41
<b>グローバルビジネス学部</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
グローバルビジネス学部10周年プロジェクト	—	—	2023年5月	2024年3月	学部設立10周年を祝い、在学生、卒業生の交流の場づくり、記念行事を学生の視点で企画・運営するプロジェクト。	今井章子 本合暁詩 三浦彩也子 飴善晶子	まもなく学部10周年インスタをスタートする（5月23日現在） 学科ブログなどでも発信開始する予定	42
<b>心理学科</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
サウンドスケープの統合的理解	心理学総合演習B	1	2023年4月	—	サウンドスケープとは、「音の風景」のことである。本プロジェクトでは音の風景を、心理的・物理的・社会的・文化的・歴史的観点から多角的に捉え、考察する力を養うことを目的としている。 聴覚の基礎知識を学んだうえで、フィールドレコーディングに出かけ、録音した音を用いて音響分析・心理実験を行う。音の物理的特徴、感性的特徴を捉え、その音風景の社会的・文化的・歴史的背景の関連から理解を深める。	池上真平		43
三軒茶屋の居場所ありす （こころの居場所づくりと運営）	心理学総合演習B	1	2023年4月	2024年3月	世田谷区との「若者支援の分野における連携協力に関する協定」に基づき、世田谷区若者支援担当課と連携し、昭和女子大学の大学生が運営する「三軒茶屋にある若者の居場所」である。小学校5・6年生～24歳までの女性が、年齢の近い女子大学生と話をしたり、様々な活動を共に行うことで若者にとって居心地の良い居場所、そして様々なことに挑戦できる空間となることを目指し、プログラムの企画・運営を行っている。	田中奈緒子 増淵裕子	<a href="https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/008/005/d00140899.html">https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/008/005/d00140899.html</a>	44
手作り工作を通じた遊びの支援	心理学総合演習B	1	2023年4月	2024年1月	放課後児童クラブ（学童保育）を利用している小学生の遊び支援として、手作り工作を通じた交流活動を行う。交流活動の一つとして夏休みのスペシャルイベント（手作り工作遊びコーナー）の企画運営を行う。 子どもの年齢、発達段階、興味関心、スキルに応じた遊びの楽しみ方や関わり方を学ぶため、乳幼児の親子が集う広場（おでかけひろばSHIP）での観察実習、放課後児童クラブ（昭和小学校アフタースクール）でのボランティア実習を行う。実習や授業で学んだことを踏まえ放課後児童クラブでのスペシャルイベントをプロデュースする。	松永しのぶ 松澤正子	<a href="https://content.swu.ac.jp/shinri-blog/2022/09/09/comprehensive_seminar_on_psychology_a_2022/">https://content.swu.ac.jp/shinri-blog/2022/09/09/comprehensive_seminar_on_psychology_a_2022/</a>	45
文化と女性	心理学総合演習B	1	2023年4月	2024年1月	日本社会における多様な文化を学び、これからの共生のあり方について考える。また、各文化において女性がどのように位置づけられているかを知り、社会問題とジェンダーのつながりについても考える。参加者が主体的に判断し、グループでプロジェクトを進めていく。	本多ハワード素子 渡邊寛		46
wonder of face プロジェクト	心理学総合演習B	1	2023年4月	2024年1月	人にとって「顔」の認知は他の「物」の認知と明らかに異なる特徴があり、心理学的に極めて興味深いテーマである。このような「顔」の認知について、文献、実験、フィールドから探究し、その不思議と魅力を社会に発信する。	木村あやの		47

現代教養学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
CLA Reporters & Magazine	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	学寮研修など様々な行事を取材する「CLA Reporters」と、学生の視点から現代教養学科の魅力を発信するための広報誌を作成する「CLA Magazine」の2本柱のプロジェクトです。教員からのサポートも得つつ、完成に至るまでのすべて自分たちの手で行い、自分たちのメディアを作る事を目標に活動をしています。	村井明日香 西川順子	<a href="https://content.swu.ac.jp/stv/">https://content.swu.ac.jp/stv/</a>	48
魚沼三茶ゆいプロジェクト	CLAプロジェクトA/B	2	2023年4月	2024年3月	新潟県魚沼市の豊かな自然や、美しいまち、おいしい現地の産品やあたたかい人の魅力を、現地を取材して、ポスターや映像にまとめます。 そして、それを東京・三軒茶屋で発信することで、魚沼と東京をつなげ、新しい交流を創り出すことを目標にしています。 東京では経験することのできない、地方の現実を直接感じながら、その魅力を発信するという課題を通して、未来の魚沼の姿、ひいては地方のあり方も考えていきます。	天笠 邦一	<a href="https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html">https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html</a>	49
三茶を楽しもう！プロジェクト	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	三軒茶屋が大好きな学生たちが集まり、三茶をもっと元気にしたい他の地域の人々にも三茶の魅力を知ってもらいたいと始めた活動である。三軒茶屋銀座通商店会振興組合とのコラボ活動を中心に毎回多様な学生企画を提供している。学生手作りの三茶マップは好評である。学生自身も楽しみながら活動を行い、様々な地域の人々との触れ合い体験や、代表学生は商店会役員会に出席して地域づくりを学ぶ体験の場になっている。	八木良広 瀬沼頼子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/13/%e3%80%90%e3%81%95%e3%82%93%e3%83%97%e3%83%ad%e3%80%91%e3%80%8c%e3%81%bf%e3%82%93%e3%81%aa%e3%81%a7%e9%81%8a%e3%81%bc%e3%81%86%ef%bc%81%e4%b8%89%e8%8c%b6%e3%82%af%e3%83%aa%e3%82%b9%e3%83%9e%e3%82%b9/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/13/%e3%80%90%e3%81%95%e3%82%93%e3%83%97%e3%83%ad%e3%80%91%e3%80%8c%e3%81%bf%e3%82%93%e3%81%aa%e3%81%a7%e9%81%8a%e3%81%bc%e3%81%86%ef%bc%81%e4%b8%89%e8%8c%b6%e3%82%af%e3%83%aa%e3%82%b9%e3%83%9e%e3%82%b9/</a>	50
チョコレート映画祭	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	下北沢の“しもきた商店街振興組合”他との協働で、バレンタインデー直前の休日を利用して、“愛”をテーマに映画祭を開催しています。商店街が運営するまちづくり会社が所有する小劇場などで、映画の研究発表と展示、映画上映、参加型イベントを行っています。来場者にアンケート調査を実施し、結果をグラフにして分析するまでが活動です。映画やチョコレートは楽しいだけでなく、社会を研究するための大切なルーツです。	福田淳子	<a href="https://univ.swu.ac.jp/course_events/2021/02/10/41819/">https://univ.swu.ac.jp/course_events/2021/02/10/41819/</a>	51
SWU Agri-Girls	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	「東京社会調査研修」（2017年度）の一環として、都市農業体験を実施したことをきっかけに、参加メンバーが自主的に立ち上げたプロジェクトです。世田谷区桜丘の「中杉キッチンガーデン」の農園に伺って、種を撒いたり、農産物の収穫・袋詰め、収穫後の後片付け等の援農を行っています。これらの活動を通して「都市農業」の意義と役割について考えます。	粕谷美砂子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2019/03/01/swu-agri-girls%e3%81%ae%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%82%92%e7%b4%b9%e4%bb%8b%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%99%ef%bc%81/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2019/03/01/swu-agri-girls%e3%81%ae%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%82%92%e7%b4%b9%e4%bb%8b%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%99%ef%bc%81/</a>	52
世田谷パンまつり	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	三宿エリアの地域活性化プロジェクトの一環として、世田谷パン祭りを盛り上げ、イベントをきっかけに三宿エリアの魅力をパン好きの方だけでなく地域の方に伝えるべく、2011年の第1回開催から三宿四二〇商店会を中心とするボランティアスタッフと共に協働で取り組んでいます。三宿の魅力と課題をリサーチし、地域優先チラシへ掲載する地域情報を取材・編集する他、10月のイベント準備・当日ではボランティアスタッフOPEN SANDの一員に加わって実行委員会をサポートしています。	鶴田佳子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/01/%e3%80%90%e9%b6%b4%e7%94%b0%e3%82%bc%e3%83%9f%e3%80%91%e3%80%8c%e4%b8%96%e7%94%b0%e8%b0%b7%e3%83%91%e3%83%b3%e7%a5%ad%e3%82%8a2021%e3%80%8d%e6%99%b4%e5%a4%a9%e3%81%ae%e4%b8%ad%e3%80%81%e9%96%8b/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/01/%e3%80%90%e9%b6%b4%e7%94%b0%e3%82%bc%e3%83%9f%e3%80%91%e3%80%8c%e4%b8%96%e7%94%b0%e8%b0%b7%e3%83%91%e3%83%b3%e7%a5%ad%e3%82%8a2021%e3%80%8d%e6%99%b4%e5%a4%a9%e3%81%ae%e4%b8%ad%e3%80%81%e9%96%8b/</a>	53
昭和女子大学 TV(S-TV)☒	CLAプロジェクトA・B	2	2023年4月	2024年3月	昭和女子大学のホームページ上で展開する映像配信型のオウンドメディアである「昭和女子大学TV (S-TV)」。その中の1コーナーとして、学生の目線から様々なテーマについて、リサーチ、分析、議論を行い、それを映像にまとめてYoutube上にアップロードして、学生の意見を発信していきます。プロジェクトは、学科の顧問の先生に加えて、昭和女子大学TVの編集長の羽生祥子さんにサポートを頂きつつ進行するので、忙しいながらも間近でプロのアドバイスを聞きながら、視野とスキルを鍛えられる貴重なプロジェクトです。	村井明日香 西川 順子	<a href="https://content.swu.ac.jp/stv/">https://content.swu.ac.jp/stv/</a>	54

ポケットガーデンプロジェクト	—	—	2023年4月	2024年3月	大学正門前の国道246号沿い歩道の植樹帯に花を植え、大学近隣の環境美化・エコアップ・地域コミュニティの活性化につながるボランティア活動を行っている。本プロジェクトは、世田谷区・国土交通省公認のボランティア(VSP: Volunteer Support Program)として取り組んでいる。	粕谷美砂子		55
SAFE MISHUKU PROJECT 2021	—	—	2023年4月	2024年3月	池尻・三宿エリアにおける地域の様々な問題をリサーチし、少しずつ解決していくことを目的に、三宿四二〇商店会と昭和女子大学鶴田研究室が中心となり、池尻まちづくりセンター、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンターの協力のもと、2020年10月から本プロジェクトを開始。2021年度及び2022年度は、フィールドワークの他、地域の方から危険個所を聞き取るワークショップを毎年10月に行い、2月末に課題解決の提案を意見交換会の形で開催した。	鶴田佳子	<a href="https://mishuku-r420.com/info/2198/">https://mishuku-r420.com/info/2198/</a>	56
<b>初等教育学科</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
館山プログラム	初等教育プロジェクト	2	2023年5月	2023年12月	館山市教育委員会と協働で館山市の子どもたちを対象とした学習支援を行う。具体的には夏休みに館山市の小学生約80名を望秀海浜学寮に招き、授業やイベントを3日間実施する。また、世田谷キャンパスで秋に行われる秋桜祭に子どもたちを招いて1日を共に過ごす。教員を目指す学生にとって自分たちが考えたプログラムを実施することは非常に貴重な体験的な学びになっている。	白敷哲久		57
<b>環境デザイン学科</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
小型EVと地域づくり	DP総合演習	1	2023年4月	2023年12月	小型EV（電気自動車）の環境メリットは高く、また日常生活でのコンパクトな移動に向いている。また防災の観点からも、非常時にはバッテリーとして利用が可能であるため、地域に密着したモビリティとして期待されている。本演習では、EVによる地域活用の可能性を探る。茨城県ひたちなか市でのデザインイベントに参加予定（11月頃）。	オオニシタクヤ		58
F.A.R.M. ～ 農業をデザインする ～	DP総合演習	1	2023年4月	2023年12月	環境デザイン分野において、食の問題、そして農業は重要な位置を占めている。人類は人口増加に伴い、農業の大型化、機械化、効率化を進め、今環境に大きな負担をかけている。そこで、農業を実践的に体験しながら、今後の農業のありかた、デザインの可能性を探る。オオニシ研究室の前に設置している水耕栽培ユニットは、2022年、六本木の東京ミッドタウンで展示したものの。そのシステムを使って、自然光の入らない都市空間から、野菜を育て、収穫し、またシステムを改良しながら、その活動を世界に発信していく。	オオニシタクヤ	<a href="http://earthfoodservice.com/farm/">http://earthfoodservice.com/farm/</a>	59
昭和デジタルスクエアProject	DP総合演習	1	2023年4月	2024年3月	本学10号館1階にある昭和デジタルスクエアのCo-Working Spaceが、2022年度より本格的に稼働しています。昨年度は立ち上げのための様々な基盤づくり（サインやマニュアル作成、空間デザイン、運営体制の整備等）を行ってきました。今年度はイベント企画の多様化や利用者の拡大を目指し、活動内容の充実を図っていききたいと思います。学内外の連携を目指すこのスペースの企画・運営に携わる学生スタッフを募集します。現代教養学科、ビジネスデザイン学科等の学生と共同して進めていきます。	鳥海希世子 (金尾朗 金子友美 堤仁美)		60
傘の生地をデザインして、展示しよう！	DP総合演習	1	2023年4月	2024年2月	傘の素材や構造、形式や機能、デザインをリサーチし、オリジナルのテキスタイルデザイン（デジタルの予定）し、傘を製作（外注）し、展示会を開催します。テキスタイルデザイナー岸本万里先生にアドバイスを受けながら進行します。また、傘メーカーのオーロラ（株）の、傘会社に見学に行く予定です（ただし、状況によります）。展示で、反響が多かった傘はオーロラ（株）サイトで販売する予定です。	下村久美子		61

ベトナムの伝統的な衣服と染色展（仮称） 展示・広報	DP総合演習	1	2023年4月	2023年8月	2023年度10月25日～11月29日に光葉博物館で開催される「世界遺産ホイヤン日本橋展」のプレイベントとして図書館の展示室で7月10日～8月2日に、ベトナムの伝統的な衣服と染色（仮称）の展示会を開催する。その展示にあたり、イベントの開催、展示、広報活動を行う。	下村久美子	62
Reぞーえ	DP総合演習	1	2023年5月	2024年2月	NPO法人どうで・やまぞーえオフィス（奈良県山辺郡山添村）との連携プロジェクト。 地域活動を行なっている団体や地域の生産者と商品の販売に関する広報活動や共同開発を通して、デザインを学ぶ本学科の学生ならではの発想や視点から、山添村の新たな魅力について情報発信していく。	内田敦子	63
新潟・村上プロジェクト	DP総合演習	1	2023年5月	2023年11月	新潟県村上市のまちづくり活動に参加する。今年度は12年目となる。新潟県村上市の町人町で、開催されている竹灯籠祭りにボランティアとして参加し、オブジェを作成し、その成果を学園祭に持ち帰り展示、村上のPRを行う。	内田敦子 金尾朗	64
まちの活性化・都市デザイン競技	DP総合演習	1	2023年10月	2024年3月	Urban Design Center（公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター）主催のまちづくり・都市デザイン競技に参加し、作品を応募する。例年2月末から3月上旬提出予定で開催される。次年度に開催されれば25回目になる。昨年度は栃木県宇都宮市、今年度は未定。 Group work で作品をまとめて提出することを目標とする。	内田敦子 金尾朗	65
エンジニアリングデザインプロジェクト EDP2023	DP総合演習	1	2023年6月	2024年2月	エンジニアリングデザインプロジェクト（EDP）とは、東京工業大学大学院エンジニアリングデザインコースが開設する異分野融合型授業で、協力企業が策定したテーマに基づいて、東工大院生（M1）、武蔵野美術大学など美大生、社会人受講生、パートナー企業が一緒にチームで課題を発見し、解決手法としてタンジブルなプロトタイプを作成する提案型授業です。そちらに2019年度から本学の学生も参加させていただき、2020年度からDP総合演習として単位化しています。	中山榮子	66
フォトブースプロジェクトCui Cui	DP総合演習	1	2023年4月	2023年11月	商業施設（三井アウトレットパーク横浜ベイサイド）の集客、活性化を目的とした、フォトブースの企画、制作、広報、写真撮影イベントを実施する。環境デザイン学科の学生だからこそつくることができるフォトブースを設計したい。併せてワークショップなどの企画も考える。 また、秋桜祭にも同様のものを出展する予定で考えている。	番場美恵子	67
ファッションのPR戦略A	DP総合演習	1	2023年4月	2024年2月	ファッションショー、作品集、SNS、ホームページなど、ファッションに関する様々なものを題材に、主に、リサーチ、取材、映像・写真撮影および編集、記事作成などの活動を通して、ファッションを魅力的に発信し盛り上げていくための効果的な方法について戦略を立て、実施していく。ショーに関しては、「服飾DM総合演習」のチームと連携し共同ミーティングを行いながら進めていく。	石垣理子 菊田琢也 下村久美子 國時誠	68
ファッションのPR戦略B	DP総合演習	1	2023年4月	2024年2月	ファッションショー、作品集、SNS、ホームページなど、ファッションに関する様々なものを題材に、主に、リサーチ、取材、映像・写真撮影および編集、記事作成などの活動を通して、ファッションを魅力的に発信し盛り上げていくための効果的な方法について戦略を立て、実施していく。ショーに関しては、「服飾DM総合演習」のチームと連携し共同ミーティングを行いながら進めていく。	石垣理子 菊田琢也 下村久美子 國時誠	69
ファッションモデルの活動	DP総合演習	1	2023年4月	2023年12月	11月実施のファッションショーを中心に、いわゆるモデル活動に関わる仕事を体験するプロジェクト。具体的には、撮影時のポージング、ランウェイにおけるウォーキングの基礎を学んだり、ヘアメイクやスタイリングなどを体験する。それらを通じて、映像や写真における効果的なイメージづくりやビジュアルデザインへの理解を深めショーにおいて実践することを目的とする。	石垣理子 菊田琢也 下村久美子 國時誠	70



三茶のミライ de サイト・リノベーション2023 【その1】プロジェクトパート	DP総合演習	1	2023年4月	2023年11月	現在世田谷区では「三軒茶屋まちづくり」三軒茶屋駅周辺まちづくり検討会議が重ねられており、「三茶のミライ」というまちづくり活動も始まりました。今後は様々なプレイヤーが三茶を舞台に活動してゆくことになるでしょう。三茶は私達のまちでもあり、これに関わるユニークな方々と関係を築きながら昨年に続き、さらなるバージョンアップを目指しています。 (杉浦研究室では各地の方々と協働で「サイト・リノベーション」という仮設的な空間を企画、設計、実施制作してきました。) 「三茶」のまちで、リアルに使える空間をつくります。やる気のある方、リピーターも大歓迎です。	杉浦久子		71
三茶のミライ de サイト・リノベーション2023 【その2】展示パート	DP総合演習	1	2023年4月	2024年3月	現在世田谷区では「三軒茶屋まちづくり」三軒茶屋駅周辺まちづくり検討会議が重ねられており、「三茶のミライ」というまちづくり活動も始まりました。今後は様々なプレイヤーが三茶を舞台に活動してゆくことになるでしょう。三茶は私達のまちでもあり、これに関わるユニークな方々と関係を築きながら昨年に続き、さらなるバージョンアップを目指しています。 杉浦研究室では各地の方々と協働で「サイト・リノベーション」という仮設的な空間を企画、設計、実施制作してきました。 展示パートは「三茶」のまちで、展覧会を企画、運営する予定です。やる気のある方、リピーター大歓迎です。	杉浦久子		72
1/1ワークショップ2023A	DP総合演習	1	2023年4月	2024年3月	大学の1号館と8号館の間の中庭に立派なヒマラヤ杉が立ち並んでいるが、中庭の中央に位置する一本は切り倒され切り株となっており、木の柵で長いこと囲われている。実はこの切り株は生きていて枝を伸ばしている。この切り株の未来を考え、この切り株及びその周辺に人が集まることを考えデザインするプロジェクトである。	田村圭介 森部康司		73
1/1ワークショップ2023B	DP総合演習	1	2023年4月	2024年3月	大学の1号館と8号館の間の中庭に立派なヒマラヤ杉が立ち並んでいるが、中庭の中央に位置する一本は切り倒され切り株となっており、木の柵で長いこと囲われている。実はこの切り株は生きていて枝を伸ばしている。この切り株の未来を考え、この切り株及びその周辺に人が集まることを考えデザインするプロジェクトである。	田村圭介 森部康司		74
ファッションショー×オブジェ	DP総合演習	1	2023年5月	2023年11月	11月の秋桜祭で実施するファッションショーにおける空間演出の一部として、ショーのテーマを象徴するようなオブジェを旧体育館に設置する。	菊田琢也		75
<b>管理栄養学科</b>								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
ネウボラ研究プロジェクト (品川区乳幼児健診研究)	—	—	2021年7月	2024年3月	臨地実習でお世話になっている品川区と研究協力提携を結んで実施している研究ベースのプロジェクトである。自治体の持つ乳幼児検診データを活用することにより、住民の健康課題の明確化を行い、自治体にとって有益な政策作成の基礎データを提供することを目的としている。すでに出生時・6か月検診データを用いた解析、自治体への結果報告、学会発表を終え、現在は、品川区の3保健センターにて1歳6か月健診データの入力を行い、今後、3歳児検診データの提供を頂く予定である。データ収集後は出生時・6か月・1歳6か月・3歳時点データを縦断的な視点で解析を行う予定である。	小西香苗		76
PHDPJ(PlanetaryHealth Diet Project) ×SWU	—	—	2022年4月	2024年3月	SDGs(Sustainable Development Goals =持続可能な開発目標)実現へ向けて、アイデアを出し合い、一緒に考え、新しい未来づくりに参加する。方法として、関係専門分野の方々にインタビューを行い、問題点を抽出し、今後の取り組みについて、今何ができるかを(食の観点から)考えて行く。	横塚昌子		77

健康デザイン学科								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
スポーツイベント	輝け★健康美PJ	1	2022年10月	2022年12月	全学を対象にスポーツイベントの企画運営を行う。	山中健太郎 白川哉子		78
美カフェ	輝け★健康美PJ	1	2022年10月	2022年12月	館山市の小学校の児童を対象に食育の授業を展開する。今年度はオンライン授業の実施を計画している。	池田尚子 小川睦美 白川哉子		79
食健康科学部								
プロジェクト名	科目名	単位数	活動開始	活動終了	概要	担当教員	参考URL	NO
ミャンマーコーヒーを広めよう	輝け健康美プロジェクト	1	2023年4月	2024年3月	NPO法人アジアケン転作支援機構と協同し、ケン転作事業で作られたミャンマーコーヒーの生豆をドリップコーヒーとしてパッケージングして広めることを目的としている。資金収集はクラウドファンディングを用い、焙煎やパッケージングは外注した。これらの対応も学生が主体となっている。今後は学内でのミャンマーコーヒーの販売や栽培に携わるミャンマーのアカ族との交流に向けた活動も行う予定である。	渡辺睦行		80
スポーツイベント	輝け健康美プロジェクト	1	2023年4月	2024年3月	健康の維持・増進を目的として、学内でのスポーツイベントの企画運営を行う。昨年度はコロナ禍であった為、イベントの開催は中止となったが、以前はヨガ教室やバレーボール大会などを実施し、学生同士の交流を深める機会となった。	白川哉子 山中健太郎		81
JAベジラボ	輝け健康美プロジェクト	1	2020年4月	2024年3月	JA全農かながわ、三浦市農協協同組合、よこすか葉山農業協同組合の協力のもと、対象野菜の「三浦半島産 大根、キャベツ」の消費拡大を図る。大根、キャベツのレシピを考案し、百貨店 玉川高島屋に考案したレシピが採用されることを目指して活動を行っている。	佐川敦子	<a href="https://univ.swu.ac.jp/course_events/2022/01/19/48100/">https://univ.swu.ac.jp/course_events/2022/01/19/48100/</a>	82
H(health)&B(beauty)メニューレシピの提案	輝け健康美プロジェクト	1	2023年4月	2024年3月	学生食堂受託業者の協力のもと、学生食堂ソフィアの定食H&Bランチのメニューレシピ提案を行っている。また、TUJとのグローバルなメニュー提案活動も行っている。今後も学生食堂受託業者との検討会を重ね、よりよいメニューを提供していくほか、学生食堂の快適な食環境を整備する提案も行う予定である。	不破眞佐子 清水史子		83
ブロッコリースーパースプラウトを広めよう！	健康美プロジェクト	1	2022年10月	2023年9月	株式会社村上農園とのコラボ企画。 今学期はレシピ開発（全員参加）とともに、2グループに分けて活動予定（どちらか一方を選択する） ①異なるジャンルの企業の協同プロジェクトのための企画書作り ②11月にある秋桜祭の出店に向けての計画・準備（後期も参加してくれることが望ましい）	秋山久美子 高尾哲也		84
entrex*swu 協働プロジェクト	健康美プロジェクト	1	2023年4月	2024年3月	株式会社アントレックスとの協働プロジェクト。 ①VITAMIXを用いて若年女性の野菜摂取不足を解消するジュースやスープのレシピを検討する。 ②VITAMIXの広報戦略を検討する。 本学オープンキャンパスや秋桜祭への出展など、積極的、自主的な活動を期待する。	小川睦美		85
フリーズドライ食品の企画、開発	健康美プロジェクト	1	2023年4月	2023年9月	学生目線でのフリーズドライ食品の考案と開発。	曾田功 小泉美和子 近藤一成		86
新たな調味料が生み出すユニークレシピプロジェクト	健康美プロジェクト	1	2023年4月	2024年1月	透明醤油は、生揚げ醤油を原料としてオリジナルの特許製法で作り上げた新しい調味料です。 この透明醤油は、通常の醤油では出せない素材の色、旨さを引き立てます。 また、醤油の薫りを醸し出してくれます。 醤油の代替ではなく、この透明醤油という新たな調味料としてのオリジナル使い方レシピを開発します。	佐川敦子 高尾哲也		87